

教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告（1 / 8 ページ）

種目(教科等)【特別の教科道徳】

項 目	教科書名(新しい道徳) 会社名(東京書籍株式会社)
教育基本法、学校教育法の下、小学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり	<p><道徳的諸価値について理解を深めさせる工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○教材冒頭に、学習のテーマを掲載している。教材末に、自分との関わりで、考えを深められる振り返りの問いを掲載している。 <p><自己の生き方への考えを深めさせる工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○自分の考えの根拠や、自分に当てはめて意味を考えさせるような発問を提示し、課題を解決するなかで、自己の生き方への考えを深める工夫がある。 <p><道徳性を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○各教科との関連を図る「つながる・広がる」が3年生以上にあり、伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度を学習することができる工夫がある。
特色	<p><現代的な課題などの題材を教材として取り上げる上での工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○いじめ問題に特化したユニット教材を全学年に位置づけている。また、情報モラル教材は各学年の最後に配置し、異なる視点で扱っている。 ○身近な人に置き換えて気持ちを考えさせたり、今まで経験していない視点で物事を考えさせたりするなど、比べて考える工夫が見られる。 <p>*いじめ問題、情報モラル、安全・防災、食育、国際理解、平和</p> <p><発達の段階に即しつつ、深く考えさせ、ねらいを達成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「生命の大切さ」を各学年3教材掲載し、学年に合わせた題材を取り上げている。 ○道徳の学習を進めるための4つの考えるステップが示されている。 (1気づく 2考える、話し合う 3ふり返る、見つめる 4生かす) <p><「考え、議論する道徳」を通して道徳性を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○2年～6年では「話し合いの約束」を設け、他人とのコミュニケーションを通して、道徳的価値について考えることができるようにしている。 ○各学年で問題解決的な学習を取り入れ、児童が主体的に考え、判断し、行動できるように工夫している。
	<p>資 料</p> <ul style="list-style-type: none"> ○導入に役立つオリエンテーションページがある。 ○読みもの教材の各1ページ目が内容項目ごとの4色に色分けされている。 ○巻末の付録では、多数の写真や資料が掲載されている。
	<p>表記・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習するうえで、大事なことが目立つように囲みをつけたり、イラストで説明したりする工夫をしている。 ○いじめの問題に特化したユニットを色分けし、重点内容を見やすくする工夫をしている。
総 括	<p>いじめ問題に特化したユニット教材を全学年に位置づけている。教材ごとに学習テーマが明示され、学習を進めるための4つのステップが示されている。「つながる・広げる」では各教科との関連が図られている。「考え、議論する道徳」を実践するため、「話し合いの約束」が示され、問題解決的な学習を取り入れている。</p>

教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告（2 / 8 ページ）

種目(教科等)【特別の教科道徳】

項 目	教科書名(かがやけ みらい 小学校 道徳) 会社名(学校図書株式会社)	
教育基本法、学校教育法の下、小学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり	<p><道徳的諸価値について理解を深めさせる工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○教材冒頭に、内容項目・主題を掲載している。別冊には、価値に迫るための問い、自己を振り返り見つめなおす問い、活動案を掲載している。 <p><自己の生き方への考えを深めさせる工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○多面的・多角的な考えがもてるよう、様々な活動場面を設定し、話し合い活動や役割演技を通して子どもの生き方についての考えを深める工夫をしている。 <p><道徳性を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「読みもの」と「活動」の2冊で1つの教科書で、「活動」では考え、議論し、自らを見つめなおし、成長や学びの深まりを記録できるように工夫している。 	
特色	内 容	<p><現代的な課題などの題材を教材として取り上げる上での工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○具体的な場面に即した情報モラル教材や、日常生活の状況から児童自身が問題点を見だし、考え、判断するよう配慮したいじめ問題の教材を取り扱っている。 ○全学年に「命のかがやき」というコラム、「生命の尊さ」の教材を取り入れ、いじめ問題に向き合う心を育てられるよう配慮している。 <p>*情報モラル、いじめ問題、国際理解・国際理解、人権・福祉教育、防災・安全教育、キャリア教育、五輪教育</p> <p><発達の段階に即しつつ、深く考えさせ、ねらいを達成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「活動」の冊子では、内容項目のまとめりに教材が掲載され、複数の教材を通して価値を深める工夫がある。 ○「アクティブ」など、マークで学びの活動の形を示している。 <p><「考え、議論する道徳」を通して道徳性を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「読みもの」と「活動」を併用することで、読み取りの偏重から脱却し「考え、議論する道徳」授業への転換を図りやすいように工夫している。 ○「かんがえよう」「みつめよう」等のマークを付けることで、深い学び、主体的な学び、協働的な学びが実現できるよう配慮している。
	資 料	<ul style="list-style-type: none"> ○導入に役立つオリエンテーションページがある。 ○読みもの教材の各1ページ目が内容項目ごとの4色に色分けされている。 ○「活動」の冊子を活用することで、学習の記録をすることができる。
	表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ○「読みもの」と「活動」の2部構成とすることで、読み取りの偏重から脱却する為の工夫をしている。 ○「読みもの」は巻頭に主体と学習のねらいが明示してある。また、教師の範読は5分程度と想定し、教材の分量を工夫している。
総 括	<p>「読み物」と「活動」の2冊構成になっている。「読み物」は教材ごとに内容項目・主題が明示され、「活動」には成長や学びの深まりを記録できる。全学年に「生命の尊さ」の教材が取り入れられている。マークで、学びの活動の形を示すなど、「考え、議論する道徳」授業への変換を図りやすいように工夫されている。</p>	

教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告（3 / 8 ページ）

種目(教科等)【特別の教科道徳】

項 目	教科書名(小学道徳 はばたこう明日へ) 会社名(教育出版株式会社)
教育基本法、学校教育法の下、小学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり	<p><道徳的諸価値について理解を深めさせる工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○教材冒頭に主題を掲載している。内容項目ごとに、価値への方向づけを促す導入文がある。教材末に道徳的価値に対する問い、価値理解の深化を図る問いがある。 <p><自己の生き方への考えを深めさせる工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○自分の思いや考えをまとめたり、発表したりしながら学びを深め、自己の生き方への考えに結びつくような適切な示唆や質問が示されている。 <p><道徳性を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○モラルスキルトレーニングを全学年に取り入れたり、役割演技を随所に取り入れたりし、道徳的な習慣や行動が身に付く工夫がある。
特色	<p><現代的な課題などの題材を教材として取り上げる上での工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○いじめや情報モラルについて全学年で扱い、いじめと情報モラルをリンクさせた取り上げ方や知識を深められるような取り上げ方をしている。 ○異なる立場の登場人物の心情を取り上げ、多面的に考えさせたり、「いじめ」と「いじり」の境界線を考えさせたりしている。 <p>*現代的な課題の中でも、生命尊重、いじめ問題、情報モラルを重視している。</p> <p><発達の段階に即しつつ、深く考えさせ、ねらいを達成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習のねらいが教材の冒頭に記載されている。 ○学びの手引きを活用することで、教師が問題解決的な学習をする際、児童に対して深く考えさせる発問をすることができる工夫がある。 <p><「考え、議論する道徳」を通して道徳性を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「学びの手引き」のページを設け、自ら考え、他者と対話、協働しながらよりよく生きる方向性を見出せるような工夫をしている。 ○教材冒頭に記載されている問いに向き合うことで、多様な他者との議論を重ねながら、考えを深め、理解が得られるようにしている。
資料	<ul style="list-style-type: none"> ○導入に役立つオリエンテーションページがある。 ○読みもの教材の各1ページ目が内容項目ごとの4色に色分けされている。 ○巻末に補充教材が掲載されている。
表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ○ユニバーサルデザインによる紙面構成で、AB判を採用している。レイアウトを工夫し、学びやすく、多様な色覚の児童に対応できるよう配色の工夫をしている。 ○吹き出しを活用し、学習のイメージがもてるように工夫をしている。
総 括	<p>いじめや情報モラルを全学年で扱い、モラルスキルトレーニング、役割演技を随所に取り入れ、自ら考え他者と対話、協働しながら考えを深める工夫をしている。AB判を採用しレイアウトを工夫することで、学びやすく多様な色覚の児童に対応できるよう配色するなど、ユニバーサルデザインによる紙面の工夫をしている。</p>

教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告（4 / 8 ページ）

種目(教科等)【特別の教科道徳】

項 目	教科書名(道徳 きみが いちばん ひかるとき)会社名(光村図書出版株式会社)
教育基本法、学校教育法の下、小学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり	<p><道徳的諸価値について理解を深めさせる工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○教材冒頭に、主題・自分との関わりを考える問いを掲載している。教材末に価値理解を深めるための問いや、自分に引き付ける問いがある。 <p><自己の生き方への考えを深めさせる工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○多面的・多角的に考えられるような発問や「ユニット」の設置など、自己の生き方についての考えが深められるように配慮している。 <p><道徳性を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「道徳的問題を明らかにする問い」「道徳的価値について考えを深める問い」「自分に引き付ける問い・テーマ的な問い」の3つの問いを示す工夫をしている。
特色	<p><現代的な課題などの題材を教材として取り上げる上での工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○いじめ問題と情報モラルの内容を扱ったユニット教材が全学年で設定され、伝統文化を扱った教材も全学年に設定され、写真等の資料も豊富になっている。 ○クラスの様子や友だちとの関わり等を切り口に、児童のありふれた日常生活から迫ろうとしている。皆が同じ土俵で議論できるように配慮されている。 <p>*生命尊重、いじめ問題、情報モラル、伝統文化、郷土愛、国際理解、環境教育、キャリア教育、幼保小連携、人権、安全・防災、五輪教育</p> <p><発達の段階に即しつつ、深く考えさせ、ねらいを達成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○教材のあとに「コラム」のページがあり、考えを深めることができる。 ○教材の冒頭で、児童が課題を意識できるようにするための問いが設けてあり、主体的に学びに向かうことができるようにしている。(こころん、きりりん) <p><「考え、議論する道徳」を通して道徳性を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○物事を多面的・多角的に考えることができるように、教材に複数の観点を取り入れたり、てびきにいくつかの観点を示したりするなどの工夫をしている。 ○日常で起こりがちな葛藤場面や決断場面に焦点を当てた教材が用意され、問題解決に考えが至るような工夫をしている。
	<p>資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ○導入に役立つオリエンテーションページがある。 ○読みもの教材の各1ページ目が学習時期を表す4色に色分けされている。 ○一枚絵の教材や漫画等の資料提示の工夫がある。
	<p>表記・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ○スムーズに授業ができるためにめあてや問いを示す工夫をしている。 ○教材とコラムとを組み合わせた「ユニット」を色分けして示し、現代的な課題は教科でも活用できるように表記の工夫をしている。
総 括	<p>教材冒頭に、主題・自分との関わりを考える問いを掲載し、物事を多面的・多角的に考えることができるように教材に複数の観点を取り入れたり、てびきにいくつかの観点を示したりしている。教材とコラムとを組み合わせた「ユニット」を設け現代的課題に関する内容を取り上げ、道徳の時間以外で扱える工夫をしている。</p>

教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告（5 / 8 ページ）

種目(教科等)【特別の教科道徳】

項 目	教科書名(小学道徳 生きる力) 会社名(日本文教出版株式会社)
教育基本法、学校教育法の下、小学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり	<p><道徳的諸価値について理解を深めさせる工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○教材冒頭に、主題・価値への方向づけを促す問いを掲載している。教材末に、自己を見つめる問いがあり、別冊に記入できる。 <p><自己の生き方への考えを深めさせる工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○友達の考えを書き込むことができ、自分の視点だけでなく、多面的、多角的な見方や考え方に気づく工夫がある。 <p><道徳性を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「考えてみよう」では、教材のねらいに迫るヒントとなる発問例が示されている。 ○学んだ事、分かった事を書きとめ、考えを確かめられるよう工夫をしている。
特色	<p><現代的な課題などの題材を教材として取り上げる上での工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○いじめ防止や情報モラルなどの教材を多く扱い、特にいじめ防止についてはユニットにして重点的に配置している。 ○いじめ防止の教材は、児童にとって身近な出来事の直接教材と物語などの間接教材があり、児童が多面的、多角的に考えられるようになっている。 <p>*いじめ、安全、情報モラル、社会の持続可能な発展（環境、貧困、人権、平和、開発等）、食育、伝統文化教育、国際理解教育、キャリア教育</p> <p><発達の段階に即しつつ、深く考えさせ、ねらいを達成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○教材冒頭に教材に入り込むきっかけとなる発問が示されている。 ○「読みもの教材」と「道徳ノート」の2冊構成になっており、1、2年生では、記入部分にマス目が入っている。 <p><「考え、議論する道徳」を通して道徳性を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○別冊「道徳ノート」には、「友達の考え」を記録するスペースや「保護者欄」が設けられており多様な考えを尊重することができるように工夫されている。 ○「体験的な学習」や「問題解決的な学習」に適した教材には、「学習の手引き」が設けられ、主体的・対話的で深い学びを実現する参考例を提示している。
	<p>資 料</p> <ul style="list-style-type: none"> ○導入に役立つオリエンテーションのページがある。 ○読みもの教材の各1ページ目が内容項目ごとの4色に色分けされている。 ○教材の冒頭にあらすじや主な登場人物が示されている。
	<p>表記・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「道徳のとびら」で、学習内容やそのねらいなどを端的に記している。 ○「気づく」、「考える・深める」、「見つめる・生かす」と示し、特に「考える・深める」では、話し合い活動を具体的に写真で提示している。
総 括	<p>教材冒頭に、主題・価値への方向づけを促す問いがあり、教材末に、自己を見つめる問いがある。いじめ防止の教材は、ユニットにし、重点的に配置している。別冊「道徳ノート」には、「友達の考え」を記録するスペースが確保されており多様な考えを尊重することができるように工夫されている。</p>

教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告（6 / 8 ページ）

種目(教科等)【特別の教科道徳】

項 目	教科書名(小学道徳 ゆたかな心) 会社名(株式会社光文書院)
教育基本法、学校教育法の下、小学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり	<p><道徳的諸価値について理解を深めさせる工夫></p> <p>○教材冒頭に、主題・価値につながる問いを掲載している。教材末には、まとめる問い、広げる問いを掲載している。</p> <p><自己の生き方への考えを深めさせる工夫></p> <p>○多様な考え方や感じ方を実感し、問題意識をもつための問いや、振り返るポイントを下段に提示するなど、自己の生き方への考えを深める工夫がある。</p> <p><道徳性を育成するための工夫></p> <p>○よく考えさせたい「重点主題」を複数時間扱いで計画し、より理解を深める工夫をしている。</p>
特色	<p><現代的な課題などの題材を教材として取り上げる上での工夫></p> <p>○教材やコラムは身近な問題を取り上げている。情報モラルは、全学年で扱い適正な活動を行うための基となる考え方や態度について考えられる工夫をしている。</p> <p>○いじめ問題教材を多数扱い、特に「生命尊重」は6年間を通して設定している。 *情報モラル、健康教育、防災教育、キャリア教育、いじめ防止、持続可能な発達のための教育（規則の尊重、公正・公平・社会主義、国際理解・国際親善、生命の尊さ、自然愛護）</p> <p><発達の段階に即しつつ、深く考えさせ、ねらいを達成する工夫></p> <p>○教材冒頭に考えたいことや問いが示されており、文章の途中（下の欄）にも問いが示されている。</p> <p>○教材末に示される問いでは、話し合い活動を意識した問いが示されている</p> <p><「考え、議論する道徳」を通して道徳性を育成する工夫></p> <p>○「広げる」のマークやみんなで作ってみようのページを活用することで、授業で学習したことを生活につなげる意識付けができるよう構成を工夫している</p> <p>○教材冒頭に記載されている問いを活用することで、様々な考えや意見をもとに、問題の解決にむけて取り組むことができるよう工夫している。</p>
資料	<p>○導入に役立つオリエンテーションページが充実している。</p> <p>○読みもの教材の各1ページ目が内容項目ごとの4色に色分けされている。</p> <p>○教科書がA4判に近いサイズで大きく、道徳ノートの例が示されている。</p>
表記・表現	<p>○A4サイズで見やすい工夫をしている。前学年までの漢字を使用しており、1～3年生は総ふりがなで読みやすい工夫をしている。</p> <p>○巻末に自己評価シートとして、「学びの足あと」が設けられている。</p>
総括	<p>教材冒頭に、主題・価値につながる問いがあり、多様な考え方を実感し、問題意識をもつための問いや、振り返るポイントを下段に提示している。巻末の「学びの足あと」では、心の動きや学びを記入することで、授業で学習したことが、生活の場での体験につながるような構成となっている。</p>

教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告（7 / 8 ページ）

種目(教科等)【特別の教科道徳】

項 目	教科書名(みんなの道徳) 会社名(株式会社学研教育みらい)
教育基本法、学校教育法の下、小学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり	<p><道徳的諸価値について理解を深めさせる工夫></p> <p>○教材末に、自己を見つめる問いを掲載している。生活や経験を振り返ったり、体験したりすることで自己を見つめ、記入できるいくつかのページがある。</p> <p><自己の生き方への考えを深めさせる工夫></p> <p>○巻頭に授業の学び方を紹介するページと詩があり、問題意識をもって取り組み、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方を深められるよう工夫している。</p> <p><道徳性を育成するための工夫></p> <p>○自ら考え、意見を交わし、深めるために4種類の学び方のページ「深めよう」「つなげよう」「やってみよう」「広げよう」を設けて工夫をしている。</p>
特色	<p><現代的な課題などの題材を教材として取り上げる上での工夫></p> <p>○いじめ問題に対応する教材が多く、児童にとって身近で、自分事として考えられる題材をとりあげている。「いのちの教育」を最重要テーマに据えている。</p> <p>○情報モラルのメリット、デメリットを対比的に扱い、視覚的にわかりやすい教材を用いている。防災、福祉の教材は、ドキュメンタリー調で写真も多い。</p> <p>*いじめ、情報モラル、食育、消費者教育、健康教育、防災教育、福祉、法教育、社会参画、伝統文化、国際理解、キャリア教育、社会の持続可能な発展（環境、貧困、開発、人権、平和）</p> <p><発達の段階に即しつつ、深く考えさせ、ねらいを達成する工夫></p> <p>○児童が問題意識をもって取り組めるように本文の前に主題や問いの記載がない。</p> <p>○各教材の後に、「深めよう」「つなげよう」「やってみよう」「広げよう」のコーナーが設けられていて、学習を深めることができる。</p> <p><「考え、議論する道徳」を通して道徳性を育成する工夫></p> <p>○「深めよう」のページを活用し、一人一人の価値観が異なることを前提に他者対話しながら物事を多面的・多角的に考えることができるように工夫している。</p> <p>○巻頭に自分を見つめるページ、巻末に1年間の学びを振り返るページがあり、1年間の自分の成長を感じたり、これからの生き方を考えたりすることができる。</p>
資料	<p>○導入に役立つオリエンテーションページがある。</p> <p>○読みもの教材の各1ページ目が内容項目ごとの4色に色分けされている。</p> <p>○教科書がA4判に近いサイズで大きく、アニメ風の挿絵が多い。</p>
表記・表現	<p>○課題を発見し、解決する資質や能力を培うことを重視して、問題解決的な学習の筋道を「学び方のページ」に提示して工夫をしている。</p> <p>○主題名を本文と出会う前に記述しない工夫をしている。</p>
総括	<p>本文の前に主題の記載をせず、児童の問題意識「問い」を大切にしている。「問い」が生まれる新鮮な教材と長く活用されてきた教材の両方を大切にし、心に響き、生き方を深く考えさせる授業づくりを意識した構成となっている。また、いじめ問題に対応する教材が多くのちの教育を最重要テーマとしている。</p>

教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告（8 / 8 ページ）

種目(教科等)【特別の教科道徳】

項 目	教科書名 (みんなで考え、話し合う 小学生の道徳) 会社名 (廣濟堂あかつき株式会社)
教育基本法、学校教育法の下、小学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり	<p><道徳的諸価値について理解を深めさせる工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○教材冒頭に、主題を掲載している。教材末に、本時の「めあて」が示されている。別冊には、項目ごとに道徳的諸価値についての説明がある。 <p><自己の生き方への考えを深めさせる工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○別冊「道徳ノート」では自分のことを記入し、価値に準じた問いに向き合い記入することで、自己を見つめ、生き方についての考えを深める工夫をしている。 <p><道徳性を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○生命尊重を重点項目とし、全学年3教材3時間を配当する工夫をしている。自分自身の生活を振り返り、考えを深めることができるような工夫をしている。
特 色	<p><現代的な課題などの題材を教材として取り上げる上での工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○情報モラルについて考えることのできる教材を全学年に配置し、知見を得るだけでなく、道徳的実践意欲と態度が養われるよう工夫している。 ○現代的な課題に関する教材については、異なる立場での主張や対立的な問題を抱える事柄が多いため、多様な見方・考え方ができるよう留意している。 <p>*人権・いじめ防止、情報モラル、食育、健康教育、福祉、社会参画、伝統文化、国際理解、社会の持続可能な発展、消費者教育、防災教育、法教育、キャリア教育</p> <p><発達の段階に即しつつ、深く考えさせ、ねらいを達成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○児童が問題意識をもって取り組めるよう、本文の前に主題や問いの記載がなく、各教材の最後に「学習の道すじ」が示されている。 ○「道徳ノート」との2冊構成になっており、価値に関わる部分と、授業の感想の部分で構成されている。(1、2、3年生では、感想記入部分にマス目が入っている。) <p><「考え、議論する道徳」を通して道徳性を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○児童の体験を想起したり、役割演技を促したりする問いや活動を設け、道徳的行為に関する体験的な学習が適切に取り入れられるよう配慮している。 ○「考えよう 話し合おう」で学習の道すじを明示している。
	<p>資 料</p> <ul style="list-style-type: none"> ○導入に役立つオリエンテーションページがある。 ○読みもの教材の各1ページ目が内容項目ごとの4色に色分けされている。 ○写真よりも絵が多い。また、挿絵が比較的小さい。
	<p>表記・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自分の考えを基に話し合ったり、書いたりするページを設定し、言語活動を充実させる工夫をしている。 ○道徳ノートに教材別に、自己の成長を振り返る「心のしおり」がある。
総 括	<p>2冊構成である。別冊には内容項目ごとに説明がある。また、「心のしおり」では、教材別に学習の自己評価を行い、振り返ることができる。生命尊重を重点項目としている。現代的な課題に関して、異なる立場での主張や対立的な問題を多く取り上げ、多様な見方・考え方ができるよう構成している。</p>